

組み合わせパターン・品質の高さは、トップレベル！

「ダブルラベルプローブ」



▶日本遺伝子研究所のダブルラベルプローブは、組合せパターンがいろいろ！

加水分解を基本原理とするダブルラベルプローブ。オリゴヌクレオチドの5'と3'を蛍光色素とクエンチャーで修飾し、リアルタイム PCR やデジタル PCR 用のプローブとして使用します。

用途に合わせて、蛍光色素やクエンチャーを選択できます。弊社で取り扱っている蛍光色素やクエンチャーの数が多数なので、その組み合わせはいろいろです。組み合わせパターンに関するご相談はお気軽にどうぞ。

ダブルラベルプローブ

⇒[詳しくはこちら](#)

ダブルラベルプローブのラインナップ表はこちら

[PDF 版](#)

▶Tm 値をコントロール！ Hypercool Primer & Probe™

Hypercool テクノロジー™を導入したダブルラベルプローブやプライマーは、『Tm 値上昇ヌクレオチド』を挿入することで Tm 値を調節することが可能。鎖長の短いプローブやプライマーを PCR 条件内にデザインすることが簡単にできるようになります。この技術は、ジェノタイピングアッセイなどに非常に有用です。

Hypercool Primer & Probe™ 合成サービスは[こちら](#)